

ひよこぐみだより



令和8年1月1日

あけましておめでとうございます。早いもので、ひよこ組での生活も残り3か月となりました。子ども達の成長を共に感じながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。今年もよろしくお願ひします。

先月から午前睡眠を全員がしなくなったことで、6人揃っての活動が始まりました。友だちに関心を持つようになり、子ども同士の関わりが多くみられるようになったひよこ組。戸外に行くときには「手をつないでね」の保育者の声掛けで、「手をつなごう」というように手を差し出し、つなぐことが出来るとお互い顔を見合わせて嬉しそうに歩いています。公園では、葉っぱの茂みに隠れて「いないいない」「ばあ！」とかくれんぼを楽しんだり、階段や坂道を上るときには、「がんばーれ」と友だち同士で応援するやりとりも見られています。玩具の貸し借りでは、友だちが使っていた玩具を勝手にとってしまう姿も見られていますが、「かしてだよ」と伝えたり、玩具を貸してあげる方も、「待っててね」「いいよ」など、保育者が仲立ちとなることで、場面に応じた言葉を伝えることが出来るように関わっています。子どもたちの表情や仕草、何か伝えようとしている声に丁寧に目を向けたり応えていきながら、やりとりを楽しんだり、伝わる喜びを感じられるように関わっていきたいと思います。



＜今月のねらい＞

- ・休み明けの生活リズムを整え、元気に過ごせるようにする。
- ・冬ならではの遊びを行ったり、自然を見たり触れたりする。



- ・散歩（赤徳公園、石川橋公園、本園、遊歩道など）
- ・運動遊び（トンネル・巧技台）
- ・体操遊び・指先遊び など

咳や鼻水などが出ている時や、体調が悪いときには早めに受診をしたり、無理せずお家で体を休めるようにお願いします。



おねがい